

〈夏研修会報告〉

福岡支部研修会報告

筑紫中央高校 深堀 美郷

令和五年七月二六日（水）福岡魁誠高等学校において、「ICTを活用した授業実践」の研修が行われました。

【研修内容】

- ・グループに分かれ、ICT機器の授業実践例の紹介
 - ①グループ内で簡単な自己紹介
 - ②自分の授業実践例を紹介していく
 - ③授業の単元名、ICT機器を授業のどのタイミングで使うか
 - ④学習プリント等の説明
 - ⑤グループ内での質疑応答、情報交換
- グループのメンバーを替え、①～⑤を行う。
- ・研修後には、紹介した各学校で使用している動画やスライド、ワークシート等のデータの共有も行った。

【ICT機器を活用した授業実践例】

- ・Jamboardを使用して鑑賞し、学習プリントにまとめる。
- ・動画をClassroomに上げ、生徒が見たい時に範書動画を見て書く。
- ・google図形描画を使用し、散らし書きの構成を考える。
- ・Kahoot!を使用し、前回の授業内容復習クイズを行う。

- ・紙媒体での授業プリントの配布は行わず、Keynoteを使用し、Classroomにて提出する。
- ・Google Formsを使用し、授業内容に関するアンケートを取り、授業内容に反映させる。

【研修を通して】

今回の研修の中で驚いたのは、各学校の生徒の実態によって活用方法は様々であるということです。プリントは配布せず、主にICT機器を使って授業を進めている学校もあれば、ICT機器（クロームブック）が書道教室から離れた場所にあり、渡すと遊びに使ってしまうため、なかなか実践が難しいと感じている学校もありました。そういった実態を知り、教員同士で一緒に活用方法や改善策を考えられたことは、大変有意義な時間でした。ICT機器を使うことが目的ではなく、生徒が学びを深める手段として今後も活用していきたい、ICT機器によってより効果的な授業となるよう模索していきたいと感じました。

